

瑞宝単光章受章

灯台を見守り33年

黒岩栄さん（美津島町）

国防に携わり33年

齋藤隆一さん（巖原町）



黒岩栄さんと妻のナミエさん



昭和47年から33年間にわた

り、美津島町の大船越水路の東口に設置されている「大船越港南防波堤灯台」の灯火の監視を、ボランティアで続けてこられた同町の黒岩栄さん（72歳）に、瑞宝単光章が贈られました。

黒岩さんは、同灯台の建設中に、資材の保管場所を提供した事がきっかけで監視業務をはじめ、灯台の完成後も妻のナミエさん（68歳）と協力して、灯台の異常の有無や、悪天候時の状況確認などに励んでこられました。

陸上自衛隊の元3等陸尉、齋藤隆一さん（61歳）に、防衛功労者として瑞宝単光章が贈られました。

齋藤さんは、昭和40年に神奈川県横須賀の104教育隊に入隊。静岡県で特科（砲兵）に従事された後、昭和58年から対馬駐屯地で勤務され、平成10年に退官されるまでの33年にわたって国防という危険な任務に従事されてこられました。

今回の叙勲は、自衛隊員として著しく危険性の高い業務に精励してこられた功績が認められたものです。

お二人の栄えある受章をお祝い申し上げます。

イラクから無事帰国

第7次復興支援群派遣隊員



拍手で出迎えを受ける派遣隊員の皆さん

8月から約3ヶ月にわたってイラクへ派遣されていた第7次イラク復興支援群派遣隊員の帰国を祝う歓迎行事が、12月3日、陸上自衛隊対馬駐屯地で開催されました。

今回帰国したのは、齋木小無^ま一等陸尉以下9名の隊員（式典には、1名が欠席）。気温が50度にもなるイラクのサマーワで、学校などの公施設の修復作業や社会インフラの整備など、国家の復興支援活動の任務に従事してきました。

式典では、川井修一対馬駐屯地司令が、異国の地で支援活動に従事してきた隊員たちへねぎらいの言葉をかけました。

対馬高校吹奏楽部

全国大会入賞を市長へ報告



（右から）部長の板鳥佑夏さん、副部長の堀井みなみさん、副部長の平山徹くん

11月19、20日の2日間、横浜市で開かれた第7回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜に出場し、審査委員長賞に加え、聴衆に感動を与えたということとで特別賞のバンドジャーナ

ル賞を獲得した対馬高校吹奏楽部の部長ら3名が、その活躍を市長に報告しました。

同大会には、全国の都道府県を代表した高校吹奏楽部44団体が出場。対馬高校は、九州から出場した4校のうちの1校です。全国レベルの強豪

校が集まる中、素晴らしい演奏を披露し、聴衆からたくさん拍手を受けたそうです。

部長の板鳥佑夏さんは、「最初は部員みんなが気後れしていましたが、やるしかないって気持ちで臨んだ本番は、部員全員リラックスでき、楽しく演奏ができました。お客様の反応も良く、嬉しかったです」と大会での様子を報告。

これを受け市長は「今後は、ぜひ日本一を目指し、頑張ってください」と激励しました。

11月27日、上対馬総合センターで平成17年度対馬地区高等学校PTA研修会が行われ、「主役は子ども。将来のための進路実現～子どもの夢の実現に、親と教師はどう関わっていくか～」をテーマに、意見発表、指導助言が行われました。

また、サッカーの指導者として有名な小嶺忠敏国見高校校長による「厳しさとやさしさ」と題した特別講演が行われました。

小嶺校長は、指導者として大事なことは、分析力、人を見る力であり、人間は十人十色。見続けることでその力がついてくる。よく分析してその子に合わせた指導が必要であり、時には厳しく、時にはやさしく指導する必要があると講演しました。

高校PTA研修会で、 国見高校小嶺校長が講演



芸術作品64点が展示 第2回 対馬市民美術展



美術作品を公募し、芸術文化活動の振興を目的とする対馬市民美術展が、11月23日から11月30日からのそれぞれ5日間、上県地区公民館及び日新館武道場（厳原町）を会場に開催されました。

今年の美術展には、市内の各地から、洋画（15点）、日本画（5点）、書（14点）、彫塑工芸（14点）、写真（16点）の合わせて64点の展覧があり、期間中には多くの市民が会場に足を運び、作品を鑑賞しました。

中には、展示作品の中に知り合いの人の作品を見つけ、「へー！あの人にこんな趣味があったんだ。人は見かけによらないよね」と思った来場者も……。



上対馬町少年の
主張大会

12月4日、上対馬町青少年健全育成連絡協議会主催の第15回上対馬町少年の主張大会が、上対馬総合センターで開催されました。

大会には、町内の各小中学校及び上対馬高校の代表17名が出席。自分が日常生活の中で感じている意見を発表しました。

審査の結果（最優秀賞）（敬称略）

小学生の部 永野貴大（比田勝小）

「私の夢と少女の夢」

中学生の部 竹藤稲美（南陽中）

「とても大事な一言」

高校生の部 緒方奈津季（上対馬高校）

「看護体験を経験して・・・」



美津島町少年の主張
大会・中学生英語発表
大会

12月4日、美津島文化会館で少年の主張大会が開催されました。また、中学生の国際化社会への関心をより高める機会として、中学生英語発表会も同時に開催されました。

満員の会場の中、緊張して発表の順番待ちをしていた子どもたちでしたが、いざ話し出すと自信みなぎる顔つきに変わり堂々と発表する姿がとても印象的でした。

成績は以下のとおりです。（敬称略）

小学生の部

最優秀賞：中村智晴（鶏鳴小） 優秀賞：小島久功（北部小） 奨励賞：阿比留愛（鶏鳴小）

中学生の部

最優秀賞：堀出憂也（雞知中） 優秀賞：市川龍太（浅海中） 奨励賞：田中未来（雞知中）

第15回対馬小学駅伝大会
第19回対馬ロードレース大会



11月23日、対馬市陸上競技協会主催、つしま中央ライオンズクラブ後援の第15回対馬小学校駅伝大会、第19回対馬ロードレース大会が、峰総合運動公園陸上競技場をスタート、ゴール地点にして開催されました。

小学校駅伝は、6区間11.2kmを男女が交互にタスキリレしました。
ロードレースには、小学4～6年の部(1.6km)に221名が出場。中学の部(3.0km)に29名が出場。一般男子の部(10km)に87名が出場し健脚を競いました。

【大会結果】(敬称略)

小学校駅伝

豊玉A(吉田美夏・中庭拓洋・中嶋里穂・藤田寛登・佐々木ひとみ・中屋栄一朗)36分05秒 久田陸上クラブ36分41秒 厳原A36分59秒 鶏鳴A37分40秒 久田37分45秒 豊玉B37分58秒

【区間賞】

1区(1.6km)山本芽依(久田陸上クラブ)5分39秒
2区(1.6km)中庭拓洋(豊玉A)5分34秒
3区(1.6km)横山七海(久田)5分50秒
4区(1.6km)仁田原大剛(佐須奈)5分31秒
5区(1.8km)佐々木ひとみ(豊玉A)6分44秒
6区(1.8km)上野慎司(阿連)6分03秒
ロードレース

小学4年男子(1.6km)

松村冬威(大船越)5分58秒
山岡聖典(比田勝)5分59秒
橘 翔大(厳原北)6分00秒

小学4年女子(1.6km)

田中千智(豊玉)6分25秒
山崎恵莉子(阿連)6分34秒
糸瀬朱那(仁田)6分41秒

小学5年男子(1.6km)

森田俊郎(厳原)5分49秒
太田 駿(厳原)5分52秒
黒岩 涼(鶏鳴)5分54秒

小学5年女子(1.6km)

大山由桂(佐須奈)6分25秒
岩佐莉彩(佐須奈)6分35秒
西川桃華(大船越)6分36秒

小学6年男子(1.6km)

手束 守(阿連)5分37秒
山田祐輔(鶏鳴)5分41秒
阿比留怜也(厳原)5分43秒

小学6年女子(1.6km)

津江あかね(久田)6分11秒
山本 葉(厳原)6分13秒
長 伶南(久田)6分21秒

中学以上男子(3km)

本堀亮太(豊玉)9分13秒
(新)
武末真輔(比田勝)9分15秒
(新)

中学以上女子(3km)

中山禎章(雞知)9分32秒
荒木裕佳(佐須奈)10分47秒
中野まどか(雞知)11分34秒
木村眞子(比田勝)11分41秒

一般男子(10km)

土肥正幸(南警察)32分05秒
(新) 依屋義雄(上対馬町駅伝部)32分40秒
大森常正(上県町駅伝部)33分06秒

一般男子40歳以上(10km)

内山徳博(陸上自衛隊)34分54秒
(新) 川村俊秀(厳原町体協)36分37秒
品川明弘(上対馬町駅伝部)36分38秒

寒さ吹き飛ばす熱戦

対馬南地区
防犯少年武道大会



12月4日、美津島体育館で、豊玉、美津島、厳原の小中学生をはじめ、柔道競技には上対馬、上県からも参加があり、約150人が出場して、防犯武道大会が開催されました。

当日は、雪混じりの雨の降る寒い日でしたが、日ごころの練習の成果を競い合う熱気あふれる子どもたちの試合に、観客も、寒さを忘れ応援していました。

成績は以下のとおりです。
(優勝者のみ掲載、敬称略)

【団体】

《剣道の部》
小学生団体「厳原少年剣道部A」
中学生団体「佐須中学校剣道部」

【個人】

小学生男子「神宮浩司」
(厳原少年剣道部)
小学生女子「川添辞乃」
(厳原少年剣道部)
中学生男子「吉田 誠」
(佐須中学校)
中学生女子「阿比留香寿美」
(豊玉中学校)

《柔道の部》

小学生低学年「玄武会」
小学生高学年「玄武会B」

【個人】

小学生低学年
「橋本海(玄武会)」
小学生中学年
「武田圭一(玄武会)」
小学生高学年
「財部茜(玄武会)」
中学生「柿本航(健心会)」

